

## 平成 28 年度第 5 回青森市子ども会議 (青森市子ども会議 in 子どもの祭典) 開催概要

- 1 日時 平成 28 年 7 月 3 日 (日) 9 時 00 分～14 時 00 分
- 2 場所 青森市浪岡総合公園
- 3 出席者 平成 28 年度青森市子ども会議委員 14 名 (欠席者 18 名)  
平成 28 年度青森市子どもサポーター 0 名 (欠席者 4 名)  
事務局 6 名
- 4 活動内容 ・「子どもの祭典」での子どもの権利等に関する出張普及啓発活動
- 5 開催概要

今回の子ども会議は、今年度から初めての試みとなる、子ども会議委員による「子どもの権利に関する出張普及啓発活動」の一環として、浪岡地区で毎年行われているイベント「子どもの祭典」に初参加し、来場した子どもや保護者などに対し、子どもの権利に関する普及啓発を行いました。

前日まで雨が降り続き、雨天中止が心配されましたが、当日は見事に晴天に恵まれ、イベントは無事開催されました。



午前 9 時前、会場の浪岡総合公園に到着した子ども会議委員たちは、早速、子ども会議ブースの設営などの準備作業を行いました。前回の会議で、展示係になった子どもたちは、子どもの権利普及啓発用の横断幕や子どもたちが作成した子どもの権利に関するポスター、子ども会議の活動風景を描いた作品などを取り付けたり、紙の花などを使ってブースの装飾をしたりしました。この日はとても気温が高く、子どもたちは体調を崩さないよう、こまめに水分を摂りながら作業に取り組んでいました。

子ども会議委員が準備をしている間、本部前広場では開会式が行われ、その後、浪岡中学校吹奏楽部による演奏、浪岡地区児童館の子どもたちによる一輪車やダンスなどの発表会が行われました。当日は、就学前のお子さんから高校生までの多くの子どもたちとその保護者、来賓の方々が来場しており、一つひとつの発表が終わる度にたくさんの拍手が送られていました。



一方、子ども会議ブースも設営などの準備が完了し、いよいよイベント本番スタートです。来場者に対し、子ども会議委員が考案した子どもの権利に関するアンケートやクイズに答えていただき、子どもの権利の普及啓発を行いました。イベント全体を楽しんでもらうため、委員は交代で活動し、他のブースやアトラクション、出店を自由に見て回る時間も設けました。



配付係の子ども会議委員たちは、来場者の子どもたちやその保護者に対し、子どもの権利条例のパンフレットや「青森市子どもの権利相談センター」の宣伝チラシ入りポケットティッシュなどを配りました。はじめは若干恥ずかしがっていた子どもたちですが、時間が経つにつれてだんだんと慣れていき、「青森市子ども会議です！」などと呼びかけながら配付していました。

また、配付係では、子どもの権利に関するアンケートも実施しました。アンケートの質問項目は、

- ・「子どもの権利条例をしていますか？」
- ・「地域に遊び場や子どもの居場所がありますか？」
- ・「どのようなイベントを開いてほしいですか？」

など、子ども会議委員が自ら考案しました。

配付係のメンバーが交代で実施しましたが、中でも、今年度から新しく子ども会議に加わった男子委員は、「子どもの権利のアンケートに答えてくださいーい！」と、大人、子どもに関わらずとても積極的に声をかけていました。回答を断られることもありましたが、それに落ち込むこともなく、すぐに別の来場者に呼びかけていました。その姿を見た他のメンバーも負けじと声をかけ、最終的には70人以上の来場者から回答をいただくことができました。

展示係のメンバーは、子どもの権利に関するクイズを作成し、実施しました。クイズの答えは子ども会議ブースに飾られたポスターや子どもの権利条例パンフレットなどの中にある、クイズを楽しんでもらいながら、子どもの権利条例や子ども会議の普及啓発をしようという子どもたちのアイデアです。こちらの方も、多くの来場者の皆さんに参加していただきました。



イベント閉会時間の14時になり、今回の「子どもの祭典」での出張普及啓発活動は終了しました。次回子ども会議は、身の回りの興味・関心のあることをテーマとした活動について、夏休み集中開催に向けた話し合いを行う予定です。